

平成26年度 立教新座中学校（国語）

解答・解説

解答

- 一
問一 イ 錐利 □ 彫「られ」 ハ 富「んだ」 ニ 壓倒 ホ 看板
問二 A 才 B エ C イ
問三 書を鑑賞するためには、うまい字を書かなければならない（という先入観。）
手本どおり～ことがない

- 問五 イ
問六 書を鑑賞する
問七 活字によって自分なりの字形美をイメージしている人

- 二
問一 イ 忙「しい」 □ 埋「まつた」 ハ 募集 ニ 軍資金 ホ 痛「み」
問二 A 目 B 肩 C 口 D 足
問三 多郎と離れて暮らすことになり、さびしい気持ちになったから。
問四 [I] 園芸店の人 [II] ウ
問五 鯨井町チームの地方車
問六 ④ 煩り ⑥ いっしょ
問七 来年もコン
問八 後夜祭

解説

一
問三 傍線部①の前で述べている内容や、「うまく書けなかつたことと、鑑賞とは別の次元の話である。」という文から、解答欄の形式に合うようにまとめます。

問五 傍線部③を含む段落の内容から、書かれた文字にこだわらなくとも、筆記具、毛筆に注目することで、角度を変えて書を楽しめることがわかるので、選択肢イが適当です。

二

問五 傍線部③の前後で地方車について述べています。地方車の飾り付けがはじまり、指示通り組み立て、完成した後、「うちのあれば地方賞をとる夢！」と言っていることから、「うちのあれ」とは「鯨井町チームの地方車」であることがわかります。

問八 本文には「よき祭りの日程は毎年固定でメインの本祭が二日間。八月十日と十一日。」「後夜祭は十二日。」とあります。傍線部⑦を含む段落の「泣いても笑っても二日間。運が良ければもう一日。」「後夜祭」のことであるとわかります。